

病害虫防除技術情報第 6 号

令和 6 年 5 月 17 日

三重県病害虫防除所

果樹カメムシ類が多い状況です。
収穫前のウメ、摘果後のナシ、カキで飛来を確認した場合は防除を行ってください。

1 対象作物：ウメ、ナシ、カキ等果樹類

2 対象病害虫名：果樹カメムシ類

(ツヤアオカメムシ・チャバネアオカメムシ)

3 発生状況

(1) 予察灯（畑・松阪市）における直近 1 か月の誘殺数（4 月第 4 半旬～5 月第 3 半旬）は、チャバネアオカメムシで 718 頭（平年値 584 頭）とやや多い傾向、ツヤアオカメムシで 92 頭（平年値 40 頭）と多い状況です（図 1）。

(2) 予察灯（御浜町）における直近 1 か月の誘殺数（4 月中旬～5 月上旬）は、チャバネアオカメムシで 572 頭（平年値 483 頭）とやや多い傾向、ツヤアオカメムシで 48,078 頭（平年値 2,310 頭）と多い状況です（図 2）。

(3) これまでに、ウメ、ナシ、カキ、カンキツでは果樹カメムシ類の飛来が確認されている園地があります。

(4) 平年の越冬世代の予察灯（畑・松阪市）への飛来ピークはチャバネアオカメムシで 5 月中旬～6 月上旬頃、ツヤアオカメムシで 6 月中旬頃です。予察灯（御浜町）へのチャバネアオカメムシの飛来ピークは 5 月中旬頃、ツヤアオカメムシは 4 月下旬～5 月中旬頃です。

(5) 気象庁の 1 か月予報（5 月 16 日発表）では、気温は高い見込みであり、果樹カメムシ類の活動が活発になる可能性があります。

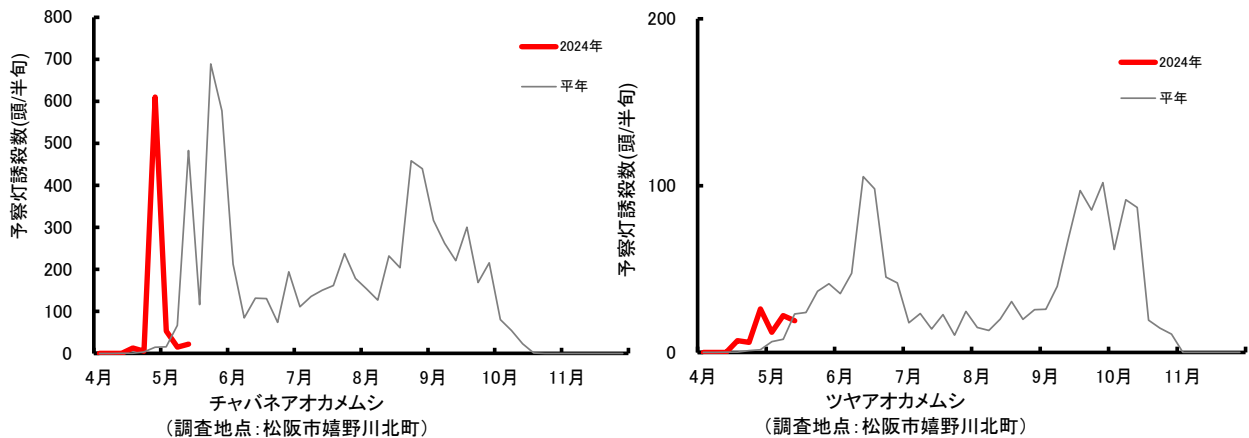


図1 予察灯（畑・松阪市）における果樹カメムシ類の誘殺数

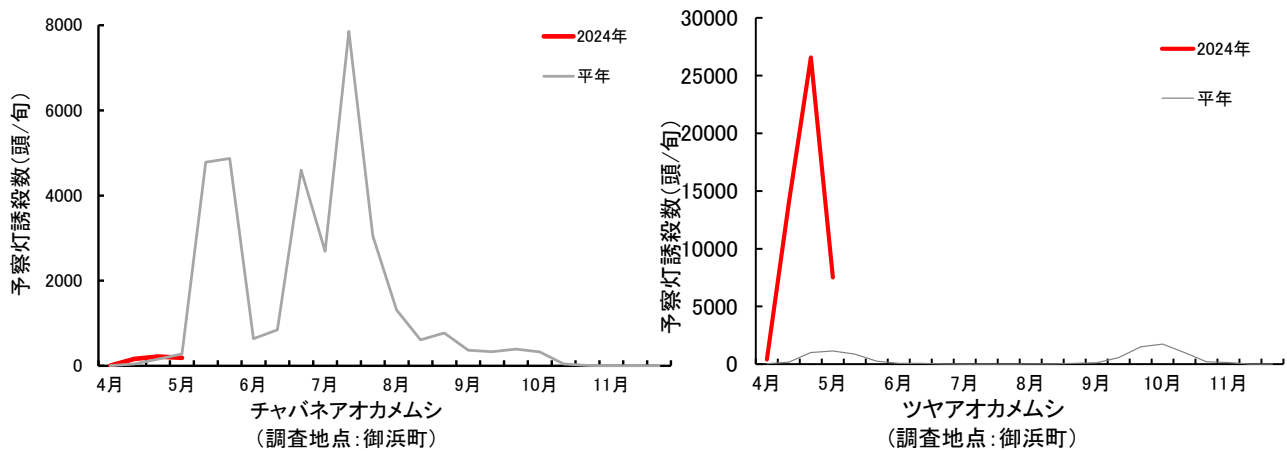


図2 予察灯（御浜町）における果樹カメムシ類の誘殺数

4 防除の注意事項

- (1) 飛来数は、園地による差が大きい傾向があります。園地を見回り、飛来を確認したら防除を行ってください。
- (2) 過去に飛来が多かった園地では特に注意してください。
- (3) 夜間の照明等への飛来を参考にし、園地で飛来を確認したら防除を実施してください。近隣園地と散布日を合わせるなど、広域で一斉防除すると効果が高くなります。
- (4) ウメの防除では収穫前日数に注意して散布を行ってください。
- (5) 合成ピレスロイド系の薬剤を連続して散布することで、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるので注意してください。薬剤は農薬情報検索システムで最新情報を調べることができます。

農薬情報検索システム：<https://pesticide.maff.go.jp/>

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。